

認定番号	事業場名	シルバー認定	所在地	認定履歴
05001	ホテル日航プリンセス京都	●	下京区	H30～R2年度
05002	株式会社半兵衛麴	●	東山区	H28～30年度
05003	大槻工業株式会社	●	右京区	R3、4年度
05004	清水長金属工業株式会社	●	南区	R3、4年度
05005	株式会社タナカ善	●	伏見区	R1～3年度
05006	ソラリア西鉄ホテル 京都プレミア	●	中京区	R3、4年度
05007	有限会社アドバンク	●	南区	R3、4年度
05008	関電ファシリティーズ株式会社 京都営業所 新京都センタービル	●	下京区	R2～4年度
05009	株式会社田中電機製作所	●	伏見区	R3、4年度
05010	京セラ株式会社 京都伏見事業所	●	伏見区	H30～R2年度
05011	ロイヤルホームセンター株式会社 ロイヤルプロ醍醐店	—	伏見区	—
05012	三洋化成工業株式会社 桂研究所	●	西京区	R1～3年度
05013	ローム株式会社 京都駅前ビル	●	下京区	R2～4年度
05014	新日本理化株式会社 京都工場	—	伏見区	R4年度
05015	株式会社Super Energie Connection	●	南区	R3、4年度
05016	株式会社広瀬製作所	●	南区	R3、4年度
05017	ミツシマ工業株式会社	●	南区	H29～R1年度
05018	株式会社サン・クロレラ	●	下京区	R3、4年度
05019	株式会社ダイエー グルメシティ北山店	●	北区	R3、4年度
05020	エフ・ピー・ツール株式会社	●	山科区	H28～30年度
05021	サンコール株式会社	●	右京区	H30～R2年度



さんぱい適正処理・3R推進事業場【 05001 】

認定履歴

H30、R01、02

## ホテル日航プリンセス京都

所在	下京区烏丸高辻東入高橋町630
業種	宿泊業、飲食サービス業
規模	従業員 144人 敷地面積 2,791㎡ 延床面積 21,773㎡
<a href="#">ホテル日航プリンセス京都のページ</a> (外部リンク)	



### <事業場記載欄>

事業概要	ホテル、レストラン、宴会場、結婚式場、その他関連施設の経営
さんぱい適正処理 ・ 3Rや環境負荷の低減 ・ プラ資源循環に関すること	・ 生ごみ処理機にて処分できない生ごみをバイオガス発電設備に処分委託し、その生ごみから肥料を製造。協力農場にて有機米栽培に活用し、その有機米を当ホテル社員食堂にて消費している。この活動が評価され、監督官庁にて「リサイクル・ループ事業所」の認定を受ける。

### <京都市の講評>

実地調査の結果等に関すること	・ 廃油は有価売却し、バイオディーゼル燃料に再資源化していたが、令和4年度からは、再生航空燃料「SAF」にも再資源化している。 ・ カトラリー・アメニティー類は、高純度のとうもろこし由来のバイオマスプラ製品を使用している。 ・ 高度な処理ができる生ごみ処理機を敷地内に設置し、産業廃棄物だけでなく、一般廃棄物の排出量削減にも取り組んでいる。 ・ 生ごみ処理機では処分できない硬い生ごみについては、平成30年からバイオマス発電施設に処分委託することで、結果的にCO2発生量ゼロを達成している。そこで発生する副産物の消化液が優秀な農業用液肥になり、近隣の協力農場で有機米栽培に活用され、栽培されたお米を購入し、社員食堂で消費しているのだが、この食品リサイクル・ループの取組が評価され、厚生労働・農林水産・環境大臣の認定を取得した。
----------------	--



## 株式会社半兵衛麩

所在	東山区問屋町通五条下る上人町 433
業種	食品製造業
規模	従業員 85人 敷地面積 1,194㎡ 延床面積 2,082㎡
<a href="#">株式会社半兵衛麩のページ</a> (外部リンク)	



### <事業場記載欄>

事業概要	麩、ゆばの製造販売及び飲食店・博物館の運営
さんばい適正処理 ・ 3Rや環境負荷の低減 ・ プラ資源循環に関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・廃油、段ボール、コピー用紙等は、リサイクル業者に処理委託している。</li> <li>・コピー用紙削減のため、DX化によるペーパーレスを推進している。</li> <li>・太陽光パネルの設置・LED照明への順次切替を行っている。</li> <li>・環境負荷の低減だけでなく、庭園・お弁当箱<sup>べんとう</sup>の展示物を一般公開し、食文化や繰り返し使用して容易に廃棄しない心を育てている。</li> </ul>

### <京都市の講評>

実地調査の結果等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エネルギーの節約、ゴミの分別・削減といった、一人ひとりができることから実行し、廃棄物分別の強化を図るなど、環境意識を高めている。</li> <li>・動植物性残渣について、周囲の環境に合わせ廃棄物保管庫の見直しを行い、大きなものに変更することで悪臭対策を講じるなど、環境や地域に配慮した取組を行っている。</li> <li>・廃プラについて、手洗い等して極力RPF化するよう心掛けている。また、内側はプラスチック、外側は紙製の容器を一部使用することで、プラスチック使用削減に努めている。</li> <li>・脱炭素活動の一環として、配送先を考慮した運送便の選択や、運搬距離に見合った移動手段を選択するようにしている。</li> <li>・廃油、エコキャップ、ペットボトルの分別や裏紙使用、両面印刷、書類のデータ化など、様々なことに取り組んでいる。</li> </ul>
----------------	--



認定履歴	R03、04
------	--------

## 大槻工業株式会社

所 在	右京区太秦野元町12-5
業 種	製造業
規 模	従業員 25人 敷地面積 4,517㎡ 延床面積 2,312㎡
<a href="#">大槻工業株式会社のページ</a> (外部リンク)	



### <事業場記載欄>

事業概要	ポリエステルフィルムを主体とするその他フィルムへの表面処理加工業
さんぱい適正処理 ・ 3Rや環境負荷の低減 ・ プラ資源循環に関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境に対する影響を常に認識し、環境汚染予防を推進している。</li> <li>・KES ステップ2 基準を遵守、廃プラ・廃液・廃ウエス削減を徹底管理、数値化し、目標達成を継続。積極的分別を念頭に、PET ボトルやアルミ缶の洗浄・分別を敢行、再資源化を促進している。</li> <li>・裏紙使用によるコピー用紙削減を励行、再生可能な紙類を分別している。</li> <li>・特別管理産業廃棄物に関し、保管場所に標識を掲げ、適正に保管するとともに、運搬・廃棄・処理に至るまで、一貫管理を徹底している。</li> </ul>

### <京都市の講評>

実地調査の結果等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・KES のステップ2 を取得している。</li> <li>・マニフェスト受領の都度、状況を確認及び記帳し、適切に管理している。</li> <li>・廃プラについて、分別を徹底し、燃料化できるものは、可能な限りサーマルリサイクルに回すようにしている。</li> <li>・事業所内の緑化を推進することで、環境負荷の低減に取り組んでおり、今年度から、KES 京の生きもの・文化協働再生プロジェクトに参入している。</li> <li>・直射日光と寒さを遮断する断熱材の役割を持たせるため、屋上の緑化活動を行っている。</li> <li>・電気等の使用量を従業員全体で共有することにより、省エネにも取り組んでいる。</li> </ul>
----------------	--



さんぱい適正処理・3R推進事業場【 05004 】

認定履歴

R03、04

## 清水長金属工業株式会社

所 在	南区西九条高島町3 1
業 種	製造業
規 模	従業員 5 2 人
	敷地面積 3, 5 7 0 m <sup>2</sup>
	延床面積 3, 6 4 1 m <sup>2</sup>
<a href="#">清水長金属工業株式会社のページ</a> (外部リンク)	



### <事業場記載欄>

事業概要	金属表面処理分野のめっき処理技術（電気めっき、無電解めっき、化成処理、研磨・ブラスト）の提供
さんぱい適正処理 ・ 3Rや環境負荷の低減 ・ プラ資源循環に関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・廃掃法遵守（①廃棄物管理：保管場所明示・分別・識別・状態の見える化、②処分先管理：許可証、電マニ進捗・処分場情報管理）を継続して行っている。</li> <li>・令和4年度、全国鍍金工業組合連合会より、優良環境事業所の認定を受ける。</li> <li>・エコアクション21を基軸に、弊社環境方針のもと、環境負荷低減活動を10分科会（推進グループ）に託し、全員参加型での3R（発生抑制、再使用、再利用）活動を継続・実施しており、プラスチックごみの分別活動によるRPF等固形燃料化や、各家庭におけるエコバック使用のPR活動など、様々な取組を行っている。</li> </ul>

### <京都市の講評>

実地調査の結果等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エコアクション21を基軸に、自社環境方針のもと、環境負荷低減活動を10分科会（推進グループ）で継続・実施している。</li> <li>・処理液の長寿命化等を行うことにより、化学物質使用量の削減を行っている。</li> <li>・電マニについて、廃棄物分類名称欄に処分方法を記載することで、廃棄物がどのように処分されたかを把握している。</li> <li>・廃プラの分別をしっかりと行うことで、総排出量は減少している。また、可能な限り固形燃料化している。</li> <li>・ボイラーに保温材を巻くなどして、放熱防止効果を高めている。</li> <li>・本市、環境管理課が実施している「京の生きもの・文化協働再生プロジェクト認定制度」に今年度から取り組まれ、緑化活動にも精力的に取り組んでいる。</li> </ul>
----------------	--



認定履歴	R01、02、03
------	-----------

## 株式会社タナカ善

所 在	伏見区竹田松林町55
業 種	卸売業
規 模	従業員 26人
	敷地面積 887m <sup>2</sup>
	延床面積 891m <sup>2</sup>
<a href="#">株式会社タナカ善のページ</a> (外部リンク)	



### <事業場記載欄>

事業概要	金属・プラスチック加工などの製造業者への機械販売、機械に関連して使用する切削工具消耗品等、工場内で使用するあらゆるものを取り扱い提供する、機械工具の専門商社
さんぱい適正処理 ・ 3Rや環境負荷の低減 ・ プラ資源循環に関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>適正な分別及び社外からのごみの持込みの抑制に取り組んでいる。</li> <li>「個々の手元から離れるところから分別ははじまる！」を意識して、誤った投棄がないように、視覚的に分かりやすくするため、各所ごみ箱へ掲示物を貼付して分別等に取り組んでいる。</li> </ul>

### <京都市の講評>

実地調査の結果等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>排出ごみを徹底的に分別できるよう、視覚的に分かりやすいように、屋内外問わず掲示物を貼付している。</li> <li>コピー用紙について、社外提出書類以外は裏紙を使用し、両面使用した紙は、機密書類以外は雑紙としてリサイクルし、機密書類はシュレッダー後、袋詰めしてリサイクルしている。</li> <li>届出関係の電子化、電子FAXの導入等により、紙ごみ削減に努めている。</li> <li>廃プラに分類される廃棄物は、適正に処理し、電子マニフェストにて申請している。</li> <li>適正な分別及び社外からのごみの持込み抑制に取り組んでいる。</li> <li>KESステップ1を取得しており、エコドライブ推進事業所登録等、本市の環境関連制度も積極的に活用している。</li> </ul>
----------------	---



## ソラリア西鉄ホテル 京都プレミア

所 在	中京区上大阪町509
業 種	宿泊業、飲食サービス業
規 模	従業員 31人
	敷地面積 2,127㎡
	延床面積 9,595㎡
<a href="#">ソラリア西鉄ホテル 京都プレミアのページ</a> (外部リンク)	



### <事業場記載欄>

事業概要	ホテル業・客室・レストラン運営
さんぱい適正処理 ・ 3Rや環境負荷の低減 ・ プラ資源循環に関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コピー用紙削減のため、宿泊台帳の電子化や、お客様到着時の館内案内配布を部屋置きに変更するなど、ペーパーレスを推進している。</li> <li>・使い捨て製品の仕様抑制・削減のため、連泊客室清掃を2日に1回行うエコ清掃の実施、個包装シャンプー等をボトルタイプに変更、アメニティバーの設置（客室アメニティの常設の廃止）等に取り組んでいる。</li> </ul>

### <京都市の講評>

実地調査の結果等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・連泊している客室の清掃を2日に1回とするエコ清掃の実施や、客室に常設していたアメニティーをロビーに設置し、必要な分だけお客様が取るシステムに変更することで、使い捨て製品の使用を抑制・削減するなど、環境に配慮した取組が行われている。</li> <li>・一部プラアメニティーを環境に配慮した素材（竹）を使ったものに変更。</li> <li>・宿泊台帳の電子化や、お客さま毎に配布していた紙のインフォメーションを廃止する等によりペーパーレスを推進し、現在は、客室テレビで案内を見るシステムに変更している。</li> <li>・大浴場や各部屋から出たごみについては、保管庫に行くまでに、従業員が可能な限り分別を行い、適正処理に努めている。</li> </ul>
----------------	---



## 有限会社アドバンク

所 在	南区吉祥院嶋野間詰町52	
業 種	製造業	
規 模	従業員	24人
	敷地面積	764㎡
	延床面積	723㎡
<a href="#">有限会社アドバンクのページ</a> (外部リンク)		



### <事業場記載欄>

事業概要	食品スーパーマーケットの新聞折込チラシに特化した企画、制作、印刷及び新技術へのチャレンジ精神と制作ソフト開発や AR アプリ開発など、常に新しいサービスを製作
さんぱい適正処理 ・ 3Rや環境負荷の低減 ・ プラ資源循環に関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>紙コップ自動販売機の設置、紙製備品の積極購入、インキ缶のリユース、コピー用紙裏紙利用、印刷ヤレ分別による完全リサイクル、アルミ板の完全リサイクル、インキ特練機導入（芝橋 RW-1）による廃インキゼロ、CTP 現像機の無現像タイプ切替による廃液ゼロ、廃油について分離機の使用、インキ・溶剤などの資材についての環境製品の積極購入、低公害営業車の導入、全照明の LED 化とセンサーライトの導入、環境保護印刷ゴールドプラス取得など、積極的に 3R 等環境問題に取り組んでいる。</li> </ul>

### <京都市の講評>

実地調査の結果等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>オフセット輪転機における、LED-UV 印刷を国内で初めて導入し、省エネ大賞中小企業庁長官賞を受賞している。</li> <li>環境に優しいベジタブルインキ（植物油インキ）や、揮発性有機化合物が 1%未満である VOC フリーインキ等を使用することで、環境負荷低減に貢献している。</li> <li>紙の積極的な分別や裏紙の再利用を行うことにより、紙ごみの削減を行っている。</li> </ul>
----------------	---



さんぱい適正処理・3R推進事業場【05008】

認定履歴

R02、03、04

## 関電ファシリティーズ株式会社 京都営業所 新京都センタービル

所在	下京区塩小路通烏丸西入 東塩小路町614
業種	不動産業
規模	従業員 11人 敷地面積 3,709㎡ 延床面積 23,820㎡
<a href="#">関電ファシリティーズ株式会社のページ</a> (外部リンク)	



### <事業場記載欄>

事業概要	新京都センタービルの管理・警備・清掃等の総合管理
さんぱい適正処理 ・ 3Rや環境負荷の低減 ・ プラ資源循環に関すること	<ul style="list-style-type: none"><li>・積極的な分別及びコピー用紙の削減に取り組んでいる。</li><li>・廃プラの弁当容器について、汚れを落としてリサイクルできよう、従業員が積極的に取り組んでいる。</li></ul>

### <京都市の講評>

実地調査の結果等に関すること	<ul style="list-style-type: none"><li>・2R及び分別・リサイクル活動優良事業所の認定を受けている。</li><li>・廃棄物の分別について、自社だけでなくテナント会社にも指導をきっちり行うなど、徹底した管理を行っている。また、弁当容器などの廃プラについては、きれいに洗浄してから排出することで、燃料化している。</li><li>・裏紙利用等により、紙ごみの削減を行っている。</li><li>・関電本社を中心に、ゼロカーボンに向けた様々な取組を実施している。</li></ul>
----------------	--



## 株式会社田中電機製作所

所 在	伏見区治部町122
業 種	製造業
規 模	従業員 37人
	敷地面積 4,077㎡
	延床面積 2,416㎡
<a href="#">株式会社田中電機製作所のページ</a> (外部リンク)	



### <事業場記載欄>

事業概要	分電盤・制御盤・キュービクル式高圧受電設備等の設計・製造・販売
さんばい適正処理 ・ 3Rや環境負荷の低減 ・ プラ資源循環に関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみの分別はもちろんのこと、有価で引き取ってくれるリサイクル業者を可能な限り探して、廃棄物を減らしている。</li> <li>また、なるべく無駄が出ないように、配線の際には、ゲージを利用するなどして、不要な廃電線を減らしており、例えば、交換した古い部品や、社内在庫で年月が経過して使えなくなった部品・廃電線・銅帯・鉄くずは、リサイクル業者に持って行き、引き取ってもらうようにしている。</li> </ul>

### <京都市の講評>

実地調査の結果等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・KES ステップ1を取得している。</li> <li>・会社の緑化活動を推進することにより、環境負荷の低減に取り組んでいる。</li> <li>・省電力活動として、不要時の消灯等を行うとともに、電気使用量の見える化も行い、省エネに取り組んでいる。</li> <li>・廃プラについて、分別を徹底しており、そのようにして分別されたものは、可能な限り固形燃料化されている。</li> <li>・緩衝材付きのクッション封筒などは、緩衝材部分を切り取るなどして分別を徹底している。</li> </ul>
----------------	---



さんばい適正処理・3R推進事業場【05010】

認定履歴

H30、R01、02

## 京セラ株式会社 京都伏見事業所

所 在	伏見区久我本町11-17
業 種	製造業
規 模	従業員 57人 敷地面積 4,123㎡ 延床面積 2,931㎡
<a href="#">京セラ株式会社 京都伏見事業所のページ</a> (外部リンク)	



### <事業場記載欄>

事業概要	宝飾品の製造、セラミック製キッチングッズのアフターサービス
さんばい適正処理 ・ 3Rや環境負荷の低減 ・ プラ資源循環に関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 金属の混合廃棄物は、可能な限り金属(有価物)を分離して廃棄している。</li> <li>・ 廃プラの中でも、製造に伴う汚れが多いものと、汚れが少ないものとの分別を徹底するなど、適正処理に配慮した取組を行っている。</li> <li>・ ダンボール、コピー用紙は一般廃棄物とせず、リサイクル業者に処理委託している。</li> </ul>

### <京都市の講評>

実地調査の結果等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 環境負荷低減の取組として、LED照明への転換、新型エアコンへの更新、近距離産廃処理業者への処理委託、緑化活動の推進等を行っている。</li> <li>・ 商品包装の見直しや、簡易包装への変更など、廃棄物の削減に取り組んでいる。</li> <li>・ 不純物が混じっていないオパール層等のプラスチックは、リユースしている。</li> <li>・ 京セラ独自の環境マネジメントを運用し、環境マネジメントシステムの国際規格であるISO14001認証を取得している。</li> <li>・ 廃棄物置場はきれいに整理されており、分別の細分化も徹底している。</li> </ul>
----------------	---



さんばい適正処理・3R推進事業場【05011】

## ロイヤルホームセンター株式会社 ロイヤルプロ醍醐店

所在	伏見区醍醐合場町15-1
業種	小売業
規模	従業員 30人
	敷地面積 5,562㎡
	延床面積 2,871㎡
<a href="#">ロイヤルホームセンター株式会社 ロイヤルプロ醍醐店のページ</a> (外部リンク)	



### <事業場記載欄>

事業概要	工具・金物・塗料・資材を主体とした「ホームインプルーブメント・ホームソリューション・ホームインストレーション」を提供するホームセンターの運営
さんばい適正処理 ・ 3Rや環境負荷の低減 ・ プラ資源循環に関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業活動で消費するエネルギーを100%再生可能エネルギーで賄う「RE100」に特に注力しており、2023年度より再生可能エネルギー利用率100%達成を目指している。</li> <li>施設の照明・空調等の設備を高効率なものに切り替えるなど、消費エネルギー削減にも取り組むことで、環境への負荷軽減に貢献している。</li> </ul>

### <京都市の講評>

実地調査の結果等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>廃棄物分別マニュアルを作成し、徹底した分別を行っている。特に廃プラについては、細かく分別している。</li> <li>廃プラは可能な限りリサイクルするようにしており、それが難しい場合はRPF化するよう努めている。</li> <li>会社全体としてRE100を推進しており、RE100電気を導入したことから、令和5年4月からCO2排出量ゼロを達成している。</li> <li>全社環境推進委員会を設置し、全社環境推進会議を3ヶ月に1回行うなど、環境問題について高い意識を持ち、HPで情報提供も行っている。</li> <li>従業員にエコ検定資格取得を推奨しており、2名取得している。</li> </ul>
----------------	--



さんばい適正処理・3R推進事業場【05012】

認定履歴

R01、02、03

## 三洋化成工業株式会社 桂研究所

所 在	西京区御陵大原1-40
業 種	製造業
規 模	従業員 144人
	敷地面積 6,077㎡
	延床面積 6,538㎡
<a href="#">三洋化成工業株式会社 桂研究所のページ</a> (外部リンク)	



### <事業場記載欄>

事業概要	生活・健康産業、石油・輸送機、プラスチック、繊維、情報・電気電子、環境・住設産業の化学品の開発・製造
さんばい適正処理 ・ 3Rや環境負荷の低減 ・ プラ資源循環に関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・少量、少数、正確な実験の推進により、廃棄物の排出を抑え、分別とリサイクル処理を徹底している。</li> <li>・令和2年6月から電子マニフェストを導入し、ペーパーレス会議の推奨や申請書類の電子化等を推進している。</li> <li>・2R及び分別・リサイクル活動優良事業所の永年認定を受けている。</li> <li>・太陽光パネルの設置や蛍光灯の間引き、LED照明への切替や屋上・オフィスの緑化など、様々な環境負荷の低減に取り組んでいる。</li> <li>・実験台、実験器具、オフィス家具のリユース情報を社内に発信している。</li> <li>・マイボトルの推奨や、プラスチックカップ・マドラーなどの使用停止、プラスチック容器の再利用など、プラスチックの3Rにも取り組んでいる。</li> </ul>

### <京都市の講評>

実地調査の結果等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2R及び分別・リサイクル活動優良事業所の認定を受けている。</li> <li>・食堂の食数を限定し、食べ残しの削減に取り組んでいる。</li> <li>・分別、リサイクルを徹底して行っている。</li> <li>・太陽光パネルの設置や屋上及びオフィスの緑化、蛍光灯の間引きやLED照明への切替、運搬距離を考慮した仕入れ業者の選定等により、環境負荷の低減に取り組んでいる。</li> <li>・プラ容器の再利用やプラカップ・マドラーの使用停止、マイボトルの推奨など、プラスチックの3Rに積極的に取り組んでいる。</li> </ul>
----------------	---



## ローム株式会社 京都駅前ビル

所 在	下京区塩小路通烏丸西入 東塩小路町579-32
業 種	製造業
規 模	従業員 423人
	敷地面積 1,054㎡
	延床面積 9,461㎡
<a href="#">ローム株式会社のページ</a> (外部リンク)	



### <事業場記載欄>

事業概要	LSI 商品開発、国内外営業等
さんばい適正処理 ・ 3Rや環境負荷の低減 ・ プラ資源循環に関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>さんばい適正処理・3Rでは、「廃棄票」の貼付、廃棄場所の区分・明示、e-ラーニング等による分別廃棄の徹底。また、書類の電子化推進や電子マニフェストの導入、古紙・金属の有価売却、備品什器マッチングシステム等による減量化等に取り組んでいる。</li> <li>環境負荷低減では、太陽光発電・再エネ電力調達による100%再エネ化や、「DO YOU KYOTO?」プロジェクトの統一行動ライトダウンに参加、雨水を再利用した屋上緑化等の推進。また、フードバンクへ備蓄食料品の寄付を実施し3R推進・環境負荷低減に取り組んでいる。</li> </ul>

### <京都市の講評>

実地調査の結果等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>ISO14001を取得している。</li> <li>ワークフローシステムの活用や電子データでの保存によるペーパーレス化により、紙の減量化を行っている。</li> <li>消費電力について、2021年4月から再エネ電力を調達し、従来からの太陽光発電により、100%再エネ化を実現している。</li> <li>毎月のエネルギー消費量や廃棄物の排出量を前年度と比較検証し、社内環境部門へ報告するシステムを構築している。</li> <li>屋上の緑地化、全館LED照明、厨房機器オール電化など、様々な環境負荷の低減に取り組んでいる。</li> </ul>
----------------	--



さんぱい適正処理・3R推進事業場【05014】

認定履歴

R04

## 新日本理化株式会社 京都工場

所 在	伏見区葎島矢倉町13
業 種	化学工業
規 模	従業員 77人 敷地面積 50,224㎡ 延床面積 18,033㎡
<a href="#">新日本理化株式会社 京都工場のページ</a> (外部リンク)	



### <事業場記載欄>

事業概要	天然油脂や石油由来の原料から各種添加剤、界面活性剤、合成樹脂原料等の製造
さんぱい適正処理 ・ 3Rや環境負荷の低減 ・ プラ資源循環に関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2030年度までに、CO2排出量50%削減（当社2013年度比）を目標に掲げ、社長直轄のCN推進室を発足させ、再生可能エネルギー由来の電力や、クレジットでカーボンオフセットされたLNGへの切替等を加速している。</li> <li>・その他、ESG事務局の設置、CSR報告書の公開など環境負荷低減を意識した取組を全社で推進している。</li> </ul>

### <京都市の講評>

実地調査の結果等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ISO14001を取得している。</li> <li>・各年次に、環境等（環境・安全・品質）のマネジメントプログラムを作成し、部署ごとに細かな目標値を定めて取り組んでいる。</li> <li>・国が掲げる2050年カーボンゼロに向け、2030年度までにCO2排出量50%削減（当社2013年度比）を目標に掲げ、社長直轄のCN推進室を発足させ、再生可能エネルギー由来の電力やカーボンオフセットされたLNG（液化天然ガス）への切替等に取り組んでいる。</li> <li>・廃棄物の分別を徹底するだけでなく、ESG事務局の設置やCSR報告書の公開など、環境負荷低減を意識した取組を行っている。</li> </ul>
----------------	---



## 株式会社 Super Energie Connection

所 在	南区上鳥羽南鉾立町14-1
業 種	サービス業
規 模	従業員 27人
	敷地面積 826㎡
	延床面積 1,720㎡
<a href="#">株式会社 Super Energie Connection のページ</a> (外部リンク)	



### <事業場記載欄>

事業概要	自動車電装整備業
さんばい適正処理 ・ 3Rや環境負荷の低減 ・ プラ資源循環に関すること	<ul style="list-style-type: none"><li>・可能な限りリサイクルするため、「プラごみの分別」と「ペットボトルの分別」に注力している。</li><li>・「プラごみ」の分別については、ごみ箱にプラごみの種類を例示し、分別を分かりやすくしている。</li><li>・「ペットボトルの分別」については、キャップとラベルと本体との分別方法を分かりやすくするため、図解したものを廃棄場所に掲示し、中身が汚れていたり、分別できていないものがないかをチェックしている。</li></ul>

### <京都市の講評>

実地調査の結果等に関すること	<ul style="list-style-type: none"><li>・KES 活動のため、各部門よりメンバーを選出し、ゴミ分別の励行、資源の節約、再活用及び、再生可能エネルギーの利用を推進している。その中で、2017年にステップ1、2023年にステップ2認証を取得し、また、緑化活動にも取り組んでいる。</li><li>・裏紙利用やデータ化の推進により、コピー用紙の削減を行っている。</li><li>・緩衝材や箱については、メーカーからきたものを保管しておき、再利用することで、リユース・リデュースに取り組んでいる。</li><li>・自家消費型太陽光発電システムを設置することにより、再生可能エネルギーの利用を推進している。</li></ul>
----------------	--



さんぱい適正処理・3R推進事業場【05016】

認定履歴

R03、04

## 株式会社広瀬製作所

所 在	南区吉祥院石原開町10-1		
業 種	製造業		
規 模	従業員	23人	
	敷地面積	1,	781㎡
	延床面積	1,	188㎡
<a href="#">株式会社広瀬製作所のページ</a> (外部リンク)			



### <事業場記載欄>

事業概要	産業機器向けの板金加工部品（半導体装置、医療機器や画像処理装置など）の製造
さんぱい適正処理 ・ 3Rや環境負荷の低減 ・ プラ資源循環に関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自社用の段ボール通い箱を製作して、客先から通い箱の返却をお願いすることで、段ボール箱の製作低減を行っている。</li> <li>・ 分別を徹底するために、ゴミ箱を一般廃棄物、ペットボトル・ビン・空き缶、廃プラ用のゴミ箱と分けて配置して、従業員の分別の意識を高めている。</li> </ul>

### <京都市の講評>

実地調査の結果等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ISO14001 を取得している。</li> <li>・ 裏紙としての再利用やファックスのデータ化により、コピー用紙の削減を行っている。</li> <li>・ 包装の簡素化や通い箱の利用により、廃棄物の発生を抑制している。</li> <li>・ デマンド装置による電力のコントロールを行うことにより、省エネに取り組んでいる。</li> <li>・ 社員1人につき、年間12件の職場における改善案を提出する取組を行っており、毎月出された案を社員全員で共有して実践している。</li> </ul>
----------------	---



さんばい適正処理・3R推進事業場【05017】

認定履歴

H29、30、R01

## ミヅシマ工業株式会社

所 在	南区久世築山町380-2
業 種	製造業
規 模	従業員 27人
	敷地面積 6,528㎡
	延床面積 6,403㎡
<a href="#">ミヅシマ工業株式会社のページ</a> (外部リンク)	



### <事業場記載欄>

事業概要	環境美化製品（玄関マット・樹脂製溝蓋・ベンチ等）の製造・卸売
さんばい適正処理 ・ 3Rや環境負荷の低減 ・ プラ資源循環に関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一覧表や掲示物を活用することで、廃棄物分別を徹底しており、排出量の把握や削減に努めている。</li> <li>・廃棄物収集運搬・処分業者一覧表を作成し、契約書・許可証期限を適正に把握している。</li> </ul>

### <京都市の講評>

実地調査の結果等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開発、生産、調達の各部門で環境管理グループを構成し、環境マネジメントシステムの国際規格であるISO14001認証の取得や、社内研修等に取り組んでいる。</li> <li>・梱包材や過重梱包の見直しを行い、廃プラ削減に努めている。</li> <li>・リサイクル材を使用した製品製造に取り組んでいる。</li> <li>・環境負荷低減製品の開発を積極的に行っており、マットなど、樹脂部分だけ交換可能な商品を開発・販売し、リデュース等に貢献している。</li> <li>・電灯の間引きやLED交換を順次行い、環境負荷低減に貢献している。</li> </ul>
----------------	---



## 株式会社サン・クロレラ

所 在	下京区烏丸通五条下る大坂町 3 6 9	
業 種	製造業	
規 模	従業員	6 1 人
	敷地面積	1, 2 9 4 m <sup>2</sup>
	延床面積	8, 3 9 0 m <sup>2</sup>
<a href="#">株式会社サン・クロレラのページ</a> (外部リンク)		



### < 事業場記載欄 >

事業概要	健康食品の開発、製造卸販売、輸出入ほか、クロレラをはじめとした自然素材を活かした健康食品を、日本、米国をはじめ、世界に提供
さんばい適正処理 ・ 3Rや環境負荷の低減 ・ プラ資源循環に関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>さんばい適正処理に関して、積極的な分別（燃えるごみ、プラスチック、缶、びん、PET等完全分別）、ごみの減量に繋がる呼びかけ（生ごみは水気を切って捨てるなど）、事務用品は可能な限りリサイクル商品を購入する等、様々な取組を行っている。</li> <li>自社商品の環境に対する取組として、商品の容器軽量化、FSC認証紙や再生材などの積極的な使用、リサイクル可能な包材の使用や科学的に基づいた賞味期限の延長等を行っている。</li> </ul>

### < 京都市の講評 >

実地調査の結果等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>積極的な分別及びコピー用紙の削減を行っている。</li> <li>製品サンプル等の梱包ダンボールの厚みを変更して軽量化することにより、廃棄物の発生を抑制している。</li> <li>廃プラでも、軟質のものと硬質のものとを分別するなど、分別の細分化を徹底しており、そのように分別された廃プラの一部は、固形燃料化されている。</li> <li>恒常的に発生しない、廃棄するのが大掛かりな廃棄物について、廃棄できる時期を年に2回に限定することで、リデュース・リユースを促進している。</li> </ul>
----------------	--



さんばい適正処理・3R推進事業場【05019】

認定履歴

R03、04

## 株式会社ダイエー グルメシティ北山店

所 在	北区紫竹西大門町34
業 種	小売業
規 模	従業員 75人 売場面積 2,442㎡
<a href="#">株式会社ダイエー グルメシティ北山店のページ</a> (外部リンク)	



### <事業場記載欄>

事業概要	イオングループのスーパーマーケットとして北区紫竹にあり、1984年より、御愛顧いただいている近隣の皆様にサービスを提供
さんばい適正処理 ・ 3Rや環境負荷の低減 ・ プラ資源循環に関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グルメシティ北山店では、持続可能な開発目標「SDGs」の達成に向けた取組の一環として、商品を通じた食品ロスの削減や、食を通じた地域貢献、脱プラスチックに向けた取組を推進している。</li> <li>・食品廃棄が発生しないよう、発注や製造、販売の工夫を行い、フードドライブは、令和4年6月より専用回収ボックスを「毎日常設」、また、無料配布しているプラスチック製のスプーン・フォーク等のカトラリー類を、紙や木製に変更している。</li> </ul>

### <京都市の講評>

実地調査の結果等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ISO14001を取得している。</li> <li>・省エネ・省資源を推進することを環境方針の中でうたっており、環境リーフレットを作成している。</li> <li>・環境方針や店舗ごとの環境目標を記載した名刺サイズのカードを従業員全員が携帯し、いつでも確認できるようにすることにより、環境問題への意識啓発を行っている。</li> <li>・計画的な仕入れによる食品ロスの削減に取り組んでいる。</li> <li>・フードドライブを実施し、余剰食品の廃棄ロスを削減している。</li> <li>・AIによる発注支援システムの導入により、発注量の適正化や天候等状況に応じた惣菜などの製造量をコントロールすることで、適切な在庫管理を行い、食品ロス削減等に大きく貢献している。</li> </ul>
----------------	---



さんばい適正処理・3R推進事業場【05020】

認定履歴

H28、29、30

## エフ・ピー・ツール株式会社

所 在	右京区太秦野元町12-5
業 種	製造業
規 模	従業員 79人
	敷地面積 4,683㎡
	延床面積 4,190㎡
<a href="#">エフ・ピー・ツール株式会社のページ</a> (外部リンク)	



### <事業場記載欄>

事業概要	世界中のお客様に、高品質、高性能な製品を提供し、ものづくり産業の発展に貢献しているリーマ専門メーカー
さんばい適正処理 ・ 3Rや環境負荷の低減 ・ プラ資源循環に関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 資材調達でグリーン製品の購入促進を心がけており、関連会社との取引では、ダンボール箱からリターナブル容器へ変更して使用し、工場内で生じる廃油も、リサイクル可能な油は有価物として回収してもらう等、廃棄物削減に取り組んでいる。</li> <li>・ 事業場で生じる廃棄物に関して、担当者が相談を受けたり、従業員が理解しやすいように廃棄例を掲示するなどして、廃棄物処理に関して意識を高める取組を行っている。</li> </ul>

### <京都市の講評>

実地調査の結果等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ISO14001 認証を取得している。</li> <li>・ 3R 等に関する新入社員研修や意識啓発、社内緑化の実施など、環境問題に対して高い意識を持って取り組んでいる。</li> <li>・ 社員全員が環境教育を通じて分別を徹底するなど、廃棄物の発生抑制と有価物化への取組を重視している。</li> <li>・ 紙ごみの分別はもちろんのこと、電子化による削減等にも努めている。</li> <li>・ 事務用品などは、環境に配慮された製品を積極的に購入、使用するようになっている。</li> <li>・ 太陽光発電を導入し、キュービクルも最新のものに交換するなど、脱炭素等の取組も進めている。</li> </ul>
----------------	--



さんばい適正処理・3R推進事業場【05021】

認定履歴

H30、R01、02

## サンコール株式会社

所 在	右京区梅津西浦町14
業 種	金属製品製造業
規 模	従業員 434人 敷地面積 37,089㎡ 延床面積 35,598㎡
<a href="#">サンコール株式会社のページ</a> (外部リンク)	



### <事業場記載欄>

事業概要	金属精密塑性加工技術を駆使した、自動車関連部品、光通信機器部品、電子・情報機器部品等の製造
さんばい適正処理 ・ 3Rや環境負荷の低減 ・ プラ資源循環に関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・廃棄物の分別を徹底するため、排出場所にごみ分別表を掲示しており、社内掲示板にも定期的に最新版を掲示している。</li> <li>・部署ごとに識別番号を割り振っており、排出されるごみ袋に明記している。そうすることで、排出量の把握もでき、分別に誤りがあれば、該当部署に是正依頼し、再発防止にも努めている。</li> <li>・廃油を工業製燃料や再生油として再生利用し、汚泥を路盤材等に再生している。</li> <li>・廃プラ（ビニール袋）の有価物化への移行を進めており、廃棄量の削減に取り組んでいる。</li> </ul>

### <京都市の講評>

実地調査の結果等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・廃棄物の研修や啓発活動は階層別教育として、特に若手社員に対して積極的に行っている。</li> <li>・イラストや写真により廃棄物分別方法を明示し、不具合があれば都度、なくとも3ヶ月に1回、見直しを行っている。</li> <li>・廃樹脂やプラスチックケースはリサイクルしており、資源循環に大きく貢献している。</li> <li>・一部の廃グリスを埋立処分から再生処分に変更するなど、環境問題に対して高い意識を持って取り組んでいる。</li> <li>・再生可能エネルギー利用の一環として、令和6年2月から太陽光発電を導入し、脱炭素にも取り組んでいる。</li> </ul>
----------------	---